

【平成 21 年 9 月定例会（第 3 回）】

開会にあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

本日は、平成 21 年 9 月市川三郷町議会第 3 回定例会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては、公私ともご多用の中、全員のご出席を賜りここに定例会が開会できますことに、厚くお礼を申し上げます。

先の衆議院議員総選挙では、小選挙区、比例代表とも民主党が圧勝し、圧倒的第一党となりました。歴史的には 645 年の大化の改新、1867 年の徳川第 15 代将軍徳川慶喜が政権を朝廷に返上した大政奉還は、体制側から起こした政権交代でありましたが、この度の衆議院議員総選挙は、国民の 1 票 1 票によって政権交代が生まれた、歴史的瞬間であったと思います。

これからは国民の大きな期待の中、民主党の政権公約、マニフェストを実現していただくことに、大きな期待を寄せているところでございます。

また、私事でございますが、平成 17 年 10 月 1 日に、市川三郷町誕生から 4 年、その間、1 度選挙がございましたけれども、4 年間町政を担わせていただきました。議員各位には、とても大きなご支援をいただき、町民の皆さまのより身近なところで勇往堅実な町政を推進することができたと思っているところでございます。

厚くお礼を申し上げます。

また、6 月定例会におきまして、再度町政を担わせていただきたく表明をさせていただいたところでございます。

ところで、町営住宅富士見団地第 3 期建設主体工事請負施工中でありました、宝建設・藤島建設共同企業体の宝建設が 8 月 29 日に業務を停止し、自己破産申請の準備に入ったことが報じられ、同時に現場事務所および施工中の現場が閉鎖をされました。

これを受けまして、同日、土曜日でありましたけれども、役場町長室に総務、企画、財政、建設のそれぞれ課長、町営住宅係長を緊急に招集し、事実確認と今後の対応について協議を行いました。

また、同会議に藤島建設の社長をお呼びし、工事を共同企業体から引き継ぎ、継続する意思を確認いたしました。

事務手続きならびに現場の再開につきましては、8 月 30 日から毎日、同メンバーで協議を重ね、施工地域であります富士見地区、第 78 区長にも経過説明と今後の見通しにつきまして、担当者から説明をさせてまいりました。

建設現場の現在の状況につきましては、電気、機械設備工事は 9 月 1 日から、建築主体工事につきましては 9 月 3 日から、それぞれ工事を再開しております。

建築主体工事につきましては、実質 4 日間工事を中断しておりましたが、工期であります平成 22 年 3 月 15 日には、予定どおり完成する見込みでございます。

本日、ご提案を申し上げる案件は、専決処分承認 1 件、条例改正 5 件、一般会計・特別

会計補正予算 8 件、決算認定 3 件の合わせて 17 案件であります。

また、報告事項は 3 件であります。

それでは、はじめに報告事項の説明を申し上げます。

(以下省略)